

株式会社 日本フードエコロジーセンター 御中

拝啓

大寒の候、皆様お元気にお過ごしでしょうか。私たちも元気に学校生活を送っております。

早速ではございますが、先日はお忙しいところ、私たちのために校外学習の見学の機会をつくってください、ありがとうございました。

私が特に印象に残ったことは、日に約75tもの食品が廃棄されているという事です。私は最初どんな食品でもリサイクルして出していると思っていましたが、外食の食べ残し、家庭ゴミなどは、食べ物以外のものが入っている可能性があるとのことで取り扱っていないという事も分かりました。

また、リサイクルした飼料のXリット、テXリットなども知りました。Xリットでは、良いエサを安く売ることができ、色々な食べ物をエサにできる。テXリットは、重くて運ぶのが大変、日もちしない、という事です。私はこの事を知り、自分たちが残した食品が重物のエサになっている事に言葉では表わせないような感情を抱きました。なぜなら、自分たちが残したものを豚が食べていて、少し罪悪感が残ったり、豚が食べた事で良い事なのか、と色々な思いが浮かびました。

私も相模原のSDGsに貢献するため、買う物を明確に決めてから買う物をして、ごはんを残さないという事を日頃から実践していきたいと思っております。

皆さまの一層のご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

2023年1月20日

相模原市立清瀬中学校

株式会社日本フードエコロジーセンター 御中

拝啓

大寒の候、皆様お元気にお過ごしでしょうか。私たちも元気に学校生活を送っております。

さて、先日はお忙しいところ、私たちのために校外学習の見学の機会をつくってください、ありがとうございました。私は校外学習に向けて、「どのような食べ物が食品ロスで捨てられているのか」という探究課題を事前に設定していました。今回の見学は、この課題について多くのことを学べる機会となりました。私はこの課題について、「主に野菜の切りくずや、放置してしまって消費期限が切れたものが捨てられている」という仮説を立てました。この仮説の通り、家庭では野菜の切りくずや、放置してしまって消費期限が切れたものなどが捨てられているということが分かりました。しかし、この仮説とは違い、工場やスーパーなどで出される食べ物のごみは、作りすぎであったり商品としてお店に出せないものが捨てられているということも分かりました。また、株式会社日本フードエコロジーセンターでは、食べ物が食品ロスとして捨てられないように、日々捨てられてしまう食べ物の量を減らすために頑張ってください、ということを知りました。

私も相模原のSDGsに貢献し、私の家で捨てられる食べ物を減らすために、食べ物を買いすぎず、作りすぎず、買った物や作った物をきちんと食べきるということをし、これからもしていきたいです。

皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

2023年1月20日

相模原市立清新中学校

日本フードエコロジーセンター 御中

拝啓

大寒の候、みなさまお元気にお過ごしでしょうか。私たちも元気に学校生活を送っています。

さて、先日は、お忙しいところ私たちのために校外学習の見学の機会をつくってくださり、ありがとうございます。私が特に印象に残ったことは、要らなくなった食べ物(果物や野菜)などを使い、豚さんの餌にしていることです。また、私は、要らなくなった食べ物は、処分、または土に埋め、土に栄養を与えていると思っていたが、豚さんの餌に変え食品ロスを減らしていることがわかりました。

私も相模原のSDGsに貢献するためには食品ロスを減していくことを日頃から行っていきたいと思っています。

みなさまの一層のご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

2023年1月20日

相模原市立清新中学校

株式会社 日本フードエコロジーセンター 御中

拝啓

大寒の候、皆様お元気にお過ごしでしょうか。私たちも元気に学校生活を送っています。

さて、先日はお忙しいところ、私たちのために校外学習の見学の機会をつくってくださり、ありがとうございます。

私が特に印象に残っていることは、「余ってしまった食品を豚のエサにリサイクルすること」です。食品リサイクル作業の流れについて、エサの特徴や、これらを通して、私たちが食品ロスを減らすために取り組めることなど、沢山のことを学びました。豚のエサを作るまでどんな風に作っているのか、完成したものをを見せてもらうこともして下さり、本当にありがとうございます。

また、消費者だけでなく、製造者側にも、食品ロスを増やしてしまう要因があることも学びました。スーパーやコンビニなどで作りすぎたり、売れ残ってしまったたりしているものが日本フードエコロジーセンターに送られてきていることを知りました。

私も、相模原のSDGsに貢献するために、「買いすぎない」、「作りすぎない」、「食べ切る」を、日頃から実践していきたいと思えます。

みなさまの一層のご活躍をお祈り申し上げます。 敬具

2023年 1月20日

相模原市立清新中学校

株式会社日本フードエコロジーセンター 御中

拝啓

入寒の候皆様お元気お過ごしでしょうか。
私たちも元気に学校生活をお送っております。
さて先日お忙しいところ私たちのため本校学習の
見学を機会をつくらせていただきありがとうございます。
私は校外学習に向けて食品ロスのゆえを知りたい
という探究課題を事前に設定しました。今回の
見学はこの課題について多くのことを学べる機
会になりました。私は課題について食品の形
を変え別のことに役立られているという仮説を立て
ました。この仮説の通り食品が「液体になってぶ
たのえさになっている」ということが分かりました。
またパン、ごはん、めん、類も無駄にしないよ
うにあまた分はぶたにあげていることが分かり
ました。私も相模原のSDGsに貢献するため
食品を残さないなるべく賞味期限
きれる前に食べ物を残さないようにします。
皆様の一層のご活動をお祈り申し上げます。

ます。

敬具

2023年1月20日

相模原市立清新中学校

株式会社日本フードエコロジーセンター 御中

拝啓

大寒の候、皆様お元気お過ごしでしょうか。私達も元気に学校生活を送っております。

さて、先日はお忙しいところ、私達のために校外学習の機会をつくってくださり、ありがとうございました。私は校外学習に向けて「何故、食品ロスが増えてしまうのだろうか。また、食品ロスを減らすために、私達にできることは何だろうか。」という探求課題を事前に設定していました。今回の見学は、この課題について多くのことを学ぶ機会になりました。私のこの課題について、「食品ロスの増える理由には、食べないもの、必要のないものを買っている説。食品ロスを減らすための活動(暮らし方)として、食べないもの、必要ではないものを買わない。買い物へ行く前、何が必要かをチェックしたほうがいい説。」という仮説を立てました。この仮説の通り、「食品ロスは必要のないものを買っていて、食べ残しが多いから増え続けている。」ということが分かりました。また、食品ロスを減らすためには「必要のないものは買わない。そして食べ残しをあまりしない。」ということを改めて学びました。

私も相模原のSDGsに貢献するために、自分が何を必要とするか考え、必要のないものは買わないように、食べ残しもしないことを日頃から実践していきたいと思います。

皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。 敬具

2023年1月20日

相模原市立清新中学校

株式会社 日本フードエコロジーセンター 御中

拝啓

大寒の候、皆様お元気にお過ごしでしょうか。私たちも元気に学校生活を送っております。

さて、先日はお忙しいところ、私たちのために校外学習の見学の機会をつっていただき、ありがとうございます。

私は校外学習に向けて、「食品ロスを減らすにはどのような工夫をすればよいのだろうか」という探究課題を事前に設定していました。

今回の見学は、この課題について多くのことを学ぶ機会となりました。

私はこの課題について、「食べられる量だけをつくれれば良い説」という仮説を立てました。

この仮説の通り、1日7万モもの食品ロスが多いことが分かりました。こんなに大変そうな仕事をしているすごいと思いました。

私も相模原のSDGsに貢献するために、買わずきない、作りすぎない、食べきるという3つのことを意識して生活していきたいと思っております。

みなさまの一層のご活躍をお祈り申し上げます。 敬具

2023年1月20日

相模原市立清新中学校

株式会社 日本フードエコロジィセンター 御中

拝啓

大寒の候、皆様お過ごしでしょうか。私どもも元気に学校生活を送っております。

さて、先日はお忙しいところ、私どものために校外学習の見学の機会を下さり、ありがとうございました。私は校外学習に向けて、つかった飼料をあまりないために、どのような工夫をしているのか。また、私どもが食品ロスしないためには、どのようなことをすればよいのか。」という探究課題を事前に設定していました。今回の見学は、この探究課題について多くのことを学ぶ機会となりました。私はこの課題について、「あまって捨てるにまた飼料になる」という仮説を立てました。しかし、この仮説とは違い、豚は飼っていないで、つかった飼料を農家に販売し、飼料があまりないように、保存性をよくし、日持ちさせているということが分かりました。また、私どもが食品ロスを減らすためには、買わない。作らない。食べること。大切だということを知りました。

私ども相模原のSDGsに貢献するために、食品を買うときに、買わないようにするだけでなく、期限が近いものを買い、食べ残しをしないことを日頃から実践していきたいと思っております。

皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。敬具

2023年1月20日

相模原市立着新中学校

株式会社 日本フードエコロジー 御中

大寒の候、皆様お元気にお過ごしでしょうか。
私たちも元気に学校生活を送っております。

さて、先日はお忙しいところ、私たちのために校外学習の見学の機会をつくっていただき、ありがとうございました。
私は校外学習に向けて、「なぜゴミは増えて、どうしたら消化の方が多くなるだろう」という探究課題を事前に設定していました。今回の見学はこの課題について多くのことを学べる機会となりました。私はこの課題について「自分たちがゴミを減らす意識をもちば、ゴミは減る説」という仮説を立てました。この仮説の通り、食品ロスを減らす意識はすごく大事だと感じました。そしてより仮説を実現させるために、「買いすぎない」「作りすぎない」「食べる」ということがとても大事ということが分かりました。また無理のない範囲で始めるということも必要だと分かりました。

私もSDGsに貢献するために食べ物を残さず食べたり、いらない物は買わないようにしたいです。そして無理なく、できる範囲で日々真から実践していきたいと思っております。

みなさまの一層のご活躍をお祈り申し上げます。

2023年1月20日

相模原市立清新中学校

株式会社 日本フードエコロジーセンター 御中

拝啓

大寒の候、皆様お元気にお過ごしでしょうか。私たちも元気に学校生活を送っております。

さて、先日はお忙しいところ、私たちのために校外学習の見学の機会をつくってくたさし、ありがとうございます。私は、校外学習に向けて、「なぜ、世界の国々はゴミが増えているのか、ゴミを減らすためにはどのような工夫をしたらいいのか。」という探究課題を事前に設定していました。今回の見学は、この課題について、多くのことを学ぶ機会となりました。私はこの課題について、「食べ残しが多い、買いすぎ説、エコバックを使えば良い説。」という仮説を立てました。この仮説の通り、「食べ残しが多い」ということがわかりました。また、賞味期限も消費期限が切れてしまった物なども、ブツのエサとなることがわかりました。

私も、相模原のSDGsに貢献するために、食べ残しを減らしたり、北野さんが言っていたように、野菜の食べられる部分を調べて、ロスしないようにする、ということも、日頃から実践していきたいと思っております。

みなさまの一層のご活躍を、お祈り申し上げます。 敬具

2023年 1月20日

相模原市立清新中学校

株式会社日本フードエコロジーセンター 御中

大寒の候、皆様お元気にお過ごしでしょうか。私たちも元気に学校生活を送っております。

さて、先日はお忙しいところ、私たちのために校外学習の機会をつくっていただき、ありがとうございました。私は校外学習に向けて、「なぜ世界では、食品ロスやゴミが増えているのだろうか。またどのような生活をした方が減るのだろうか」という探究課題を事前に設定していました。今回の見学は、この課題について多くのことを学べる機会となりました。私はこの課題について、「無駄遣いが多いから」という仮説を立てました。この仮説通り、「無駄遣いが多いから」ということがわかりました。また、「余ってしまった食べ物を豚さんの餌にする」ということを学びました。私も相模原SDGsに貢献するために、「無駄遣いをしないこと」を、日頃から実践していきたいと思っております。

皆様の一層のご活動をお祈り申し上げます。

敬具

2023年 1月 20日

相模原市清新中学校

株式会社日本フードエコロジーセンター 御中
拝啓

大寒の候、皆様お元気にお過ごしでしょうか。私たちも元気に学校生活を送っています。

さて、先日はお忙しいところ、私たちのために校外学習の見学の機会をつくってくださり、ありがとうございます。私が特に印象に残ったことは、数々の賞をとられていることです。ごみを減らすという目標でゴミをリサイクルしてエサにしていたことで、ゴミを集めている店のゴミの量が減っていたり、さらにはたくさん人の賞がとられていることが分かり、すごいと思いました。

また、エサを作る際の工夫についても学ぶことができました。ただただ集めているゴミからエサを作るだけでなく栄養が2・3割、水分が8割と栄養にも気をつかわれていたり、人でも普通に食べられる安全性などの工夫がされてエサができることが分かりました。

私も相模原のSDGsに貢献するために、食べ物の残しを無くす事を心がけて食品ロスを減らすことを日々実践していきたいと思えます。

皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。 敬具

2023年1月20日

相模原市立清新中学校

株式会社 日本フードエコロジセンター 御中

拝啓

大寒の候、皆様お元氣なご様子ではでしょうか。私達も
身しく学活生活を送っております。

さて、先日はお忙しい所私達に校外学習の機会
をつくり頂き、ありがとうございました。私は校外学習に向け
リサイクルされた食べ物はなるのか、という

探究課題を事前に設定していました。今回の見学
で、私はこの課題に合う答えをたくさん考えたりしまし

た。私はこの課題についてリサイクル量が減ったら豚の
ご飯も減ってしまうのか、という仮説を立てました。この
仮説の通りリサイクルが減れば豚のご飯も減ってしまう
ということ分かりました。

しかしこの仮説とは違い、新たな方法で豚にご飯をあげる
ということ分かりました。またリサイクルされる物にも豚の
ご飯になるものもあるということ学びました。

僕も木目模原のSDGsに貢献するために日頃から自分の
食べるものは必ず完食することを実践していきたいと思っております。

皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。 敬具

2023年1月20日

木目模原市立清瀬中学校

株式会社日本フードエコロジーセンター 御中

拝啓

大寒の候、皆様 お元気にお過ごしでしょうか。

私たちも元気に学校生活を送っております。

さて、先日は、お忙しいところ、私たちのために

校外学習の見学の機会をつくってくださり

ありがとうございました。私が特に印象に残った

ことは「スーパーコンビニの余りをフードエコロジーに

運んでそのゴミをお弁当にしてごたさんの食料

にすることです。印象に残った理由は最初はスーパー

コンビニのゴミは、もやさんで捨ててもらおうと思っ

たが、また「捨ててもらった食べ物は、火葬却炉で火然

させることにもついても学びことができました。

感じたことは、もったいないと思いました。そこで、作り

すきないことをいしきしていきたいです。

私も相模原のSDGsに貢献するために、買

きない、作りすきない、食べきることを日頃から実践

していきたいと思っております。

皆様の一層のご活躍をまね祈り申し上げます。

敬具

2023年1月20日

相模原市立清新中学校

株式会社 日本フードエコロジーセンター 御中

拝啓

大寒の候、皆様お元気にお過ごしでしょうか。

私たちも、元気に学校生活を送っております。

さて、先日はお忙しいところ、私たちのために

校外学習の見学の機会をつくってくださり、ありがとうございました。

私は探究課題で「どんな工夫をしたら食品ロスが減らせるだろうか」という自分の課題を作りました。

今回の見学では多くのことについて知れました。

知れたことはまず、食品ロスをなくすために、

大きな機械に入れ、変なものが入っていないかしっかりチェックし、機械が細かくする。

それを細菌し、温度を下げ、乳酸菌を入れて、発酵する。

完成した飼料は、ブタさんの所までタンクローリー

で運び、ブタさんの元さになることが分かりました。

この作業をすることで食品ロスも減るし、

ブタの元さにもなり、一石二鳥だなと思いました。

他にも、お店などで食べものを減らす方法があることも

知ることができました。家や自分でできる食品ロスは

買いすぎない、作りすぎない、食べることが重要

だと知ることができたので、意識し、行っていました。

思います。

皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

2023年 1月20日

相模原市立 清新中学校

株式会社 日本フードエコロジーセンター 御中

拝啓

大寒の候、皆様お元気にお過ごしでしょうか。僕達も元気に学校生活を送っております。

さて、先日はお忙しいところ、僕達のために校外学習の見学の機会を
つくってくださり、ありがとうございました。僕は校外学習に向けて、「日本
フードエコロジーさんは、食品ロスを減らすためにどのような工夫をしており、どのような
心がけをしているのだろうか。また、自分たちでもできることは何なのか。」という
探究課題を事前に設定していました。今回の見学は、この課題について
多くのことを学べる機会となりました。僕はこの課題について、「ロスを減らす
ためのスローカンモと、再利用できるような機械やシステムがある説」という
仮説を立てました。この仮説の通り、契約養豚農家と協力し、
付加価値のある豚肉を生産して、食品関連事業者で販売しているということが
分かりました。また、僕たちの家で捨てられている食べ物を減らすには、
「買いすぎない」「作りすぎない」「食べる」ことが重要だということ学びました。
僕も相模原のSDGsに貢献するために、自分が捨ててしまっているものを
できるだけ減らす（リデュース）ために、「今日からできる範囲で」始めてみたい
と思います。

皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

2023年1月20日

相模原市立清新中学校

株式会社 日本フードエコロジーセンター

御中

拝啓

大寒の候、皆様お元気にお過ごしでしょうか。私たちも元気に学校生活を送っております。

さて、先日はお忙しいところ、私たちのために校外学習の見学の機会をつくってくださりありがとうございました。私は、校外学習に向けて、「SDGsのゴールに近づくためにどのような買い物の仕方をしていこうか。」という探究課題を事前に設定していました。今回の見学は、この課題が、他のことについて多くのことを学べる機会となりました。私はこの課題について、「不要なものを買わない」という仮説を立てました。

この仮説の通り、「買いすぎない、作りすぎない、食べきる」ということが大切だと学ぶことができました。

また、食品ロスをなくすために、売れ残りが、食べ残しは細かくして水とませられ、アリのエサとして処理されていたりしていることを知りました。

私も相模原のSDGsに貢献するために、自分一人だけでも食べ残しや、作りすぎ、買いすぎをふせき、食品ロスを減らしたり、今回の校外学習で学んだことを活かしていきたいと思っております。

皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。

敬具

2023年1月20日

相模原市立清新中学校

フードエコロジーセンター 御中

大寒の候、皆様お元気に過ごしてでしょうか。

私たちも元気に学校生活を送っております

と、先日はお忙しいところ、私たちのために校外学習の見学の機会をつくっていただきありがとうございました。

私は、なぜ食品ロスが増えているのかという探究課題を事前に設定していました。今回の見学はこの課題について多くのことを学べる機会となりました。

この仮説の通りであることがわかり、栄養のことも考えたがたのえさを作ることによって食品を有効活用していることがわかりました。

私も相模原のSDGsに貢献するために、がたから私は食の残さしなようにしたいと思っております。

皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。 敬具

2023年1月20日

相模原市立清新中学校